One MIZUHO

市場営業部 為替営業第二チーム

みずほCustomer Desk Report 2021/10/15 号(As of 2021/10/14)

【昨日の市況概要		公示仲值	113.37		
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	113.31	1.1597	131.46	1.3670	0.7383
SYD-NY High	113.71	1.1624	131.83	1.3734	0.7426
SYD-NY Low	113.21	1.1584	131.30	1.3659	0.7373
NY 5:00 PM	113.68	1.1599	131.81	1.3672	0.7416
NY DOW	34,912.56	534.75	日本2年債	-0.1200	0.00bp
NASDAQ	14,823.43	251.79	日本10年債	0.0800	▲1.00bp
S&P	4,438.26	74.46	米国2年債	0.3632	0.41bp
日経平均	28,550.93	410.65	米国5年債	1.0525	▲2.11bp
TOPIX	1,986.97	13.14	米国10年債	1.5151	▲ 2.52bp
シカゴ日経先物	28,755.00	530.00	独10年債	-0.1855	▲ 5.55bp
ロントンFT	7,207.71	65.89	英10年債	1.0400	▲ 5.00bp
DAX	15,462.72	213.34	豪10年債	1.6390	▲ 5.70bp
ハンセン指数	-	-	USDJPY 1M Vol	6.10	▲0.23%
上海総合	3,558.28	▲ 3.48	USDJPY 3M Vol	6.23	▲0.13%
NY金	1,797.90	3.20	USDJPY 6M Vol	6.43	▲0.08%
WTI	81.31	0.87	USDJPY 1M 25RR	0.04	Yen Put Over
CRB指数	238.131	2.43	EURJPY 3M Vol	6.30	▲0.08%
ドルインデックス	93.96	▲ 0.12	EURJPY 6M Vol	6.73	▲0.13%

東	東京時間のドル円は113.31レベルでオープン。前日に米経済指標やFOMC議事要旨の公表を終えた中で大きく値を伸ばすことはなかっ
京	たもののドル円は113.59まで上昇。その後も底堅い推移が続き113.52レベルで海外時間に渡った。

ロントン市場のトル円は113.52レヘルでオープンし、新材料難のなか、動意に乏しい値動き。約27銭のレンジで売りと買いが交錯し、113.43レヘルでNYに渡った。

113.43レベルでNYオープン。朝方は米失業保険の新規申請件数と継続受給者数が予想以上に改善するも、米9月PPIは予想を下回っており、強弱まちまちの結果だったためか、発表直後は反応薄。その後、米株が上げ幅を拡大する動きにサポートされ113.71まで上昇。しかし約2年10か月ぶりの水準にあたる前日高値113.80がレジスタンスとして意識される中、この水準では上値が重くなり、113.49まで反落。午後は米株が上げ幅の拡大を続ける中、ドル円は高値圏まで再び買い戻される。終盤は小動きとなり、113.68レベルでカロース。一方、海外市場のユーロ・ルは1.15台後半でスタート。アジア時間では小動きだったが、その後、欧州株の堅調推移や米金利の上昇一服を受けてユーロ買い優勢となり1.1624まで上昇。小幅反落後、1.1604レベルでNYオープン。米金利は低下していたが、ドイツを含む欧州圏の金利も同時に低下していたことから目立ったユーロ買い・ドル売りは見られず、1.1584まで下押し。全面的に進んだトル高の流れに上値を抑えられる一方、株高を好感したユーロ円の上昇に下値をサポートされた結果、その後は1.1600手前で綱引き状態となり、結局、1.1599レベルでクロース。。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

【昨日の指標等】

7+00201

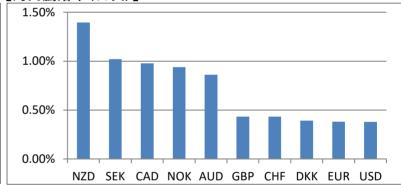
V-1 11 45 111	VA 13 A					
Date	Time		Event		結果	予想
10月14日	09:30	豪	雇用者数変化	9月	-138k	-110k
	09:30	豪	失業率	9月	4.6%	4.8%
	10:30	中	CPI(前年比)	9月	0.7%	0.8%
	10:30	中	PPI(前年比)	9月	10.7%	10.5%
	21:30	米	新規失業保険申請件数	9-Oct	293k	320k
	21:30	米	PPI (前月比/前年比)	9月	0.5%/8.6%	0.6%/8.7%

<u>【 本 日 の 下</u>	`疋』					
Date	Time		Event		予想	前回
10月15日	21:30	米	NY連銀製造業景気指数	10月	25.0	34.3
	21:30	米	小売売上高速報(前月比)	9月	-0.2%	0.7%
	21:30	米	小売売上高(除自動車/前月比)	9月	0.5%	1.8%
	23.00	*	ミシガン大学消費者マインド• 读報	10日	73.1	72.8

【ドル円相場】

113.80 113.70 113.60 113.40 113.20 113.20 113.10 6 9 12 15 18 21 0 3 6

【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	113.00 — 114.00	1.1560-1.1660	131.50-132.50

【マーケット・インプレッション】

昨日の為替市場においては、イベントリスクに備えて逃避的にに進んでいた米ドル買いが一服し、ドルは広範な通貨に対して若干軟化した。ただし、対円は別で、ドル/円は東京時間にあった自民党の山本幸三議員による円安歓迎発言や、野口日銀審議員による「金融緩和縮小は当面選択肢になりえない」との発言が蒸し返され、113円を割り込むことなく円安の圧力が継続した。海外時間では、発表された米新規失業保険申請件数も2週続けて減少し、さらにバンカメ、モルガンスタンレー等の好決算の発表を受けてダウが9月8日以来の高値を更新したことも円売りのサポート材料となった。ドル/円に関しては当面天井を探る動きが継続しそうである。

